

事務事業名	根本山いきものふれあいの里保全管理事業		担当	市民生活部 環境課（根本山）	
政策名	5	「環境づくり」～安全なまちアップ！～	施策名	28	自然環境の保護と地球温暖化対策の推進
成果指標	名称		単位	2 年度実績	
	区域内に生育する植物の種数		種	約700	
	区域内に生息する野鳥の種数		種	約80	
	区域内に生息するチョウ、トンボ、バッタの種数		種	約120	
事業概要	根本山自然観察センターを中心とする約22ha（うち市有地18.4ha）の区域は、平成元年に環境省の「根本山いきものふれあいの里」に認定され、市民の自然とのふれあいや環境学習の場として整備された。 里山の多様な生物が生息できるよう、森林や水辺環境等の自然環境の保全管理を行う。また、区域内の桜等の管理、遊歩道等施設管理も併せて行う。				
2 年度実績・成果・課題	【実績】全山の下草刈り、遊歩道の草刈り、沿道の草刈り及び竹林間伐、枯木等の伐採、桜の天狗巣病及び徒長枝選定等を計画的に実施。 【成果】里山の多様な生物が生育、生息している。 【今後の課題】森林の更新、水辺の浚渫、屋外観察施設等の更新・撤去。				
今後の方向性と具体策	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） 【具体的な改善案】 雑木林や桜の更新、水辺の浚渫、屋外観察施設の更新・撤去等について、計画的に実施できるよう年次計画を作成する。				